

地域とともにある学校



いきいき芳井



芳井地区
学校運営協議会だより

No8
令和6年12月

令和6年度 第4回学校運営協議会 開催

～小中学校の現状・課題等について報告や協議～

本年度第4回目の学校運営協議会が11月14日に開催されました。会議では、小中学校から現状・課題の報告があり、その後それらについて協議がありました。以下その概要をお知らせします。

現状

○各学年地域の方々の支援を受け、学びを深めることができている。

- ・ごんぼう堀り体験、町たんけん
三原渡り拍子、伝統文化体験等

課題

○学力向上

- ・改善傾向ではあるが、全国平均を下回っている学年が多い。さらなる授業改善や朝学習等による基礎基本の徹底を図る必要がある。

○個に対応した教育の推進

- ・特別支援教育の充実を図り、全校児童がさらに落ち着いて学習できる環境を整えるとともに、人員の確保を要望していく。

その他

○教職員の時間外勤務時数は、教育委員会にも報告し、減少のための取組を進めている。

○幼稚園の統廃合について、教育委員会は12月から協議に入る。

○令和7年度全校児童数は、128名の予定（本年度126名）

小学校

現状

○よいクラブ

- ・文化的な活動をする部がなくなったため、文化的活動ができる場を保障することを目的に新たに総合的文化クラブを立ち上げた。地域に根ざした活動となるよう、指導の中心には地域の人材をあてている。生徒たちは「宵まつり」や「ふるさと祭り」に意欲的に参加できている。

課題

○学力向上

- ・今年度の学力テストでは、全国平均を上回った学年もあるが、全体的には更なる授業改善が必要である。

その他

○高校生が中学生・小学生を教えるなどの、子ども同士の学習会ができないだろうか。時間、場、支援体制等の課題はあるが、来年度1回でも行いたい。

○令和7年度全校生徒数は、84名の予定（本年度92名）。ここ数年で90人台を超えたのは今年度のみで、今後は減少していく見込み



【6年生の
伝統文化体験】



【よいクラブ生徒による、ふるさとまつりの「お茶席」での手伝い】